



CGS - LETTER

Vol.7
2010/8/4 発行

株式会社C&Gシステムズ

<http://www.cgsys.co.jp/>

Contents

1. TOPICS
2. PRODUCT NEWS
3. EVENT NEWS
4. CGS-Customer
5. Other Info

TOPICS

今月号は、展示会レポート、導入事例をお届けいたします。

- ・展示会レポート「一極一（きわみ）セミナー in Kitakanto Branch II」
- ・CAM-TOOL 海外導入成功事例の紹介

展示会レポート「一極一（きわみ）セミナー in Kitakanto Branch II」

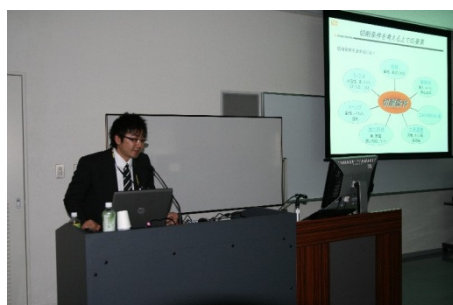
去る7/8(木)～9(金)に太田市にて、7/22(木)は、ひたちなか市にて、北関東第2支店ではCGSとして初のプライベートショーを開催いたしました。

今回、日進工具株式会社様、FDK株式会社様のご協力の元で開催の運びとなり、3日間で80名を超えるご来場をいただき、盛況のうちに開催を終えました。

CGSは、EXCESS-HYBRIDの効果的な活用事例と、CAM-TOOLでは、LEDコアブランクの加工事例を発表させていただき、今回も恒例の(?)事例発表盛りだくさんの内容で、ご来場のみなさまにお届けさせていただきました。

今後も、より充実した内容のプライベートショーを開催していく所存ですので、今後ぜひご期待ください。お越しくださった皆様には、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

株式会社C&Gシステムズ 東日本営業部
北関東第2支店長 石田 宗将

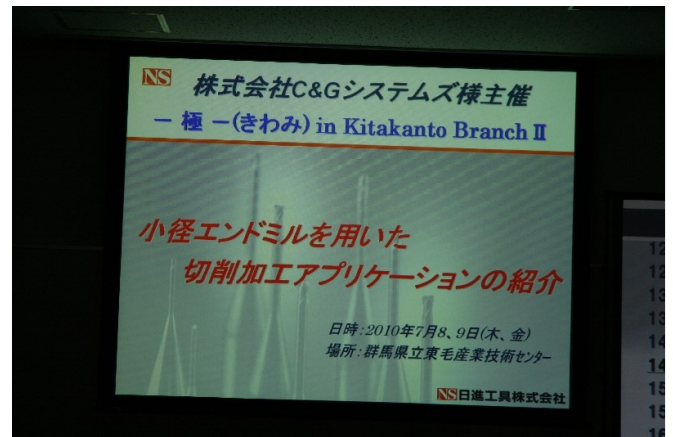


《 日進工具株式会社 様 》 『 小径エンドミルを用いた切削加工アプリケーションのご紹介 』

日進工具様独自の工具開発や切削検証などから得た、小径エンドミルを用いた切削加工アプリケーション…小径エンドミルでの高速加工、微細ポケット形状の高精度加工や鏡面加工事例、小径工具による加工提案などを紹介していただきました。



たくさんの工具サンプルが美しいです！！



“ビビリ”が発生しない工具とは！？

《 FDK株式会社 様 》 『 不可能を可能にする磨き、FDK 3次元・自動磁気研磨システムのご紹介とその事例 』

FDK株式会社様は、皆様もよくご存知の「乾電池」は元より、電池製品や電子部品などの製品の品質を、より向上させる技術を開発する会社です。

今回は、FDK様の技術を活かした磁気研磨の原理及び研磨方法の説明と、アクリル樹脂や7000系アルミ研磨の紹介をしていただきました。



この輝き、実際に見てみたいと思いませんか！？



アクリル樹脂が研磨されていく過程に目を見張りました！！

一極(きわみ)セミナー内容のお問い合わせは、北関東第2支店へ
cafeページもぜひご覧ください。プライベートショーの開催を終えましたので、
また、支店でのセミナーを企画していく予定です。(カフェだより更新中♪)

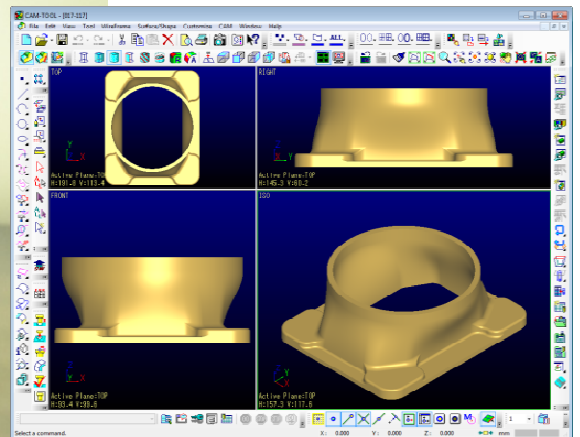
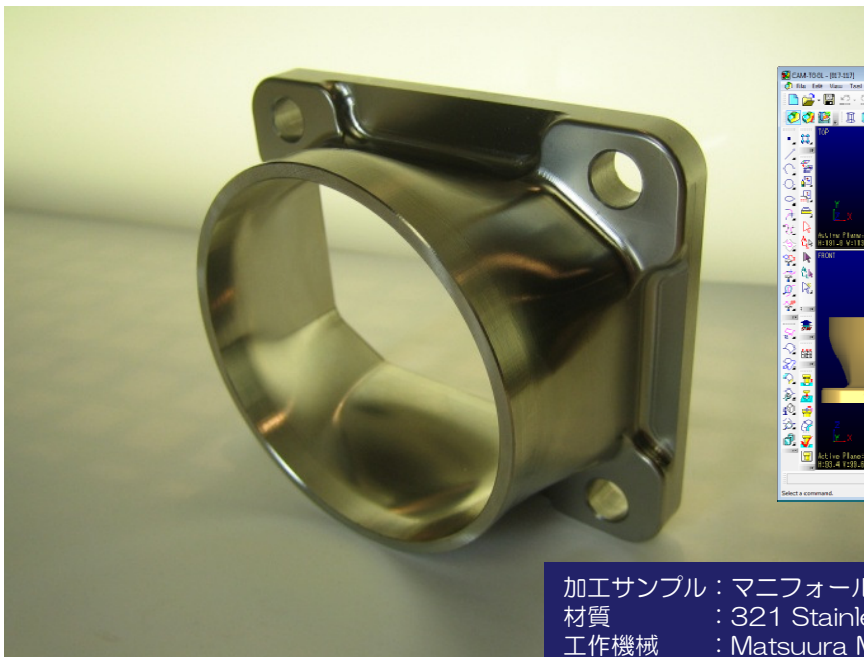
⇒ <http://www.cgsys.co.jp/jp/ev/cafe/index.html>

～ 同時5軸加工 海外導入成功事例 ご紹介～

量産部品加工において、磨きレス化を実現！！
これまで1時間～2時間かけて行っていた手仕上げが不要に

従来、手仕上げが必要だった製品が「CAM-TOOL Version5」を用いることで、磨きレス加工を実現しました。顧客はカナダ、エドモントンで各種産業用部品加工を手がけるRice Engineering社です。今回加工した形状は、航空機部品のマニフォールド。顧客より実加工検証依頼があり、「Graphicproducts North America」(※)にてデータ作成、NCデータのみ顧客に提出し、顧客先で加工を実施頂きました。(以下写真は顧客に撮影頂いたもの。)

加工手順は位置決め5軸加工で全体を荒取りし、「等高線仕上げ-5X」にて仕上げ加工を実施。サーフェース演算による高精度なカッターパスと、急激な角度変化を抑制する、滑らかな回転軸制御により、均一な加工目を実現しています。



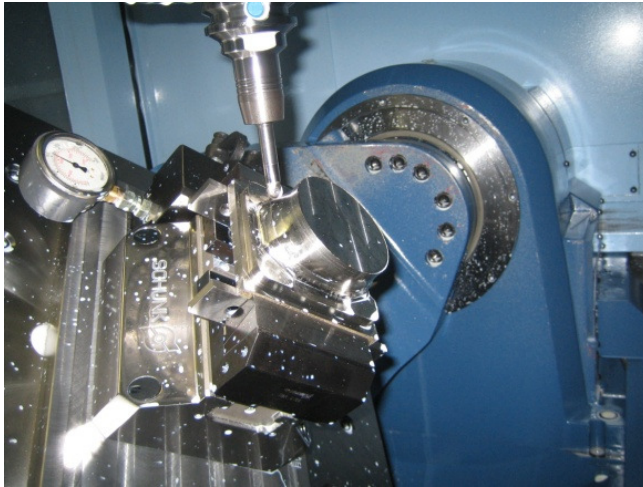
加工サンプル：マニフォールド（航空機部品）
材質：321 Stainless steel AMS#5645（SUS321相当）
工作機械：Matsuura MAM72-63V
加工時間：2.5時間

— なぜ、新しいCAD/CAMの検討をしようと思ったのですか？

同時5軸加工のパスがどうしても形状に食い込んでしまい回避方法がなかったためだ。一見問題がなさそうでも、最終的にVericutに通すと食い込んでいるという状態だった。この件に関して、2ヶ月間、テクニカルサポートに問い合わせ、いろいろなアイデアを試し、4人の異なる技術者と話すことになった。しかし、結局有効な解決策は得られず、最後には「モデルをオープンフォーラムに投稿すれば、回答が得られるのでは」などと言われてしまった。しかし私にとって、モデルは機密データであり、インターネットに公開することは不可能で、今のCAMでは無理だと判断した。

— なぜ、CAM-TOOLに興味を持ちましたか？

JIMTOF2008でGPブースを訪問したのがきっかけだ。展示サンプルのクオリティに驚いたことと、デモを見て操作性が非常に良い印象を持った。また、営業、技術ともに非常に知識があり、全ての質問に丁寧に答えてくれた。展示会が終わってからもそのことが印象に残っており、CAMで問題を抱えたとき、すぐにGPのことが思い浮かんだ。



ー ベンチマーク結果について顧客の反応はどうでしたか？

できたサンプルを顧客に送ったところ、彼らの期待を遥かに超えており、最初その品質を信じる事ができなかった。その顧客は、Acorn Welding Ltd.,という航空機部品メーカーで、今回のケーススタディへの作成に関して承諾も得ている。

ー CAD/CAMに対する要求としてどんなものがあげられますか？

試作品から量産加工まで、バラエティに富んだ加工を行うため、状況に応じて柔軟に対応できること。高い品質と精度が出せること。ソリッドモデルから製品を短時間で作れること。そして、必要なときに頼れるサポートだ。

ー 精度とは寸法精度でしょうか？それとも面精度？あるいは両方でしょうか？

私にとって1番の問題は寸法精度だ。寸法が合っていないければ、貴重な時間と材料を無駄にすることになる。そして、2番目に面精度。マニフォールドからの最大限の流量と放熱を確保するためには、段差無く滑らかに加工する必要がある。シャープエッジや面に段差があると、ホットスポットや、空気抵抗が発生し、これがエンジンのパフォーマンス低下、早期の故障、ひび割れの原因になる。

ー 磨き工程にはどのくらいの時間がかかりますか？

CAM-TOOLで加工した今回の製品では、磨きもバリ取りも不要だ。機械からそのまま測定に持っていき、そのまま顧客に届けられる。前のCAMでは1時間から2時間の手仕上げが必要だった。

ありがとうございました。本成功事例の作成にあたり、Rice Engineering社 Manager Danny Busse様、Acorn Welding Ltd.,様に多大なるご協力を頂きましたことを厚く御礼申し上げます。

《 Rice Engineering社について 》

顧客名 : Rice Engineering & Operating Ltd.

担当者 : Manager Danny Busse

社員数 : 51名（うちCAM担当は2名、機械オペレータは16名）

事業所 : 本社はカナダ、エドモントンにあり、計4つの事業所がある。

事業内容 : エネルギー、航空等の産業用部品加工、製造。井戸用ポンプの周辺機器等、自社商品の販売も手がける。

(※) GRAPHIC PRODUCTS NORTH AMERICA INC. (CANADA)

(グラフィックプロダクツ・ノースアメリカ : 米国・カナダでの販売・サポート)

C&Gシステムズ100%出資の子会社で2001年1月に設立。

北米市場において、金型用 CAD/CAM システムの販売・サポートを行なっています。

2160 Fasan Drive Oldcastle (Windsor) Ontario, Canada NOR ILO

TEL: 1-519-737-6009

FAX: 1-519-737-1647

URL: <http://www.camtool.net>

EVENT NEWS

日時	展示会・セミナー情報	関連製品
10月28日～ 11月2日	『 JIMTOF2010 第25回日本工作機械見本市 』 【主催】 社団法人 日本工作機械工業会 【会場】 東京ビッグサイト	NeoSolid / EXCESS-HYBRID AIQ / e-Karte / CAM-TOOL
9月3～4日	『 中部グランドフェア 』 【主催】 ユアサ商事株式会社 【会場】 ポートメッセ名古屋	NeoSolid / EXCESS-HYBRID AIQ / e-Karte / CAM-TOOL
9月3日	『 モールドソリューション展 in 羽村 』 【主催】 株式会社 兼松KGK 【会場】 羽村市生涯学習センター ゆとろぎレセプションホール	NeoSolid / EXCESS-HYBRID AIQ / CAM-TOOL
8月28日	『 デジタルエンジニアリング講座(CAM-TOOL同時5軸セミナー) 』 【主催】 九州工業大学 【会場】 九州工業大学情報工学部 先端金型センター	CAM-TOOL
8月26日	『 KGKプライベートショウ 』 【主催】 株式会社 兼松KGK 【会場】 堺市産業振興センター (旧 じばしん南大阪)	NeoSolid / EXCESS-HYBRID AIQ / e-Karte / CAM-TOOL

CGS-Customer

サポートサイトからのお知らせ

■ EXCESS 最新情報

「EXCESS-HYBRID Ver3.8.1.1」を8月2日に正式リリースいたしました。
「EXCESS-Evolution Ver3.2.38.1」を8月2日に正式リリースいたしました。

■ CAM-TOOL 最新情報

モデラ/CAM関連不具合修正パッチ (CAM-TOOLV6151.exe) を8月4日にリリースいたしました。

Other Info

夏季休暇のお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら下記の期間を夏季休暇とさせていただきます。

2010年8月13日(金) ～ 2010年8月15日(日)

上記期間中の資料請求・お問合せは、8月16日(月)以降対応させていただきます。
大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます。

Other Info

CGS-LETTER 新規購読のお申し込みはオンラインで

「CGS-LETTER」では、弊社イベント情報、トピックス、導入事例、新製品紹介等を、毎月配信いたします。また、ご登録の方でCGS製品ご利用のユーザー様につきましては、製品のアップデート情報やテクニカル情報をお届けする「CGS-Customer」を併せて配信いたします。

<http://www.cgsys.co.jp/jp/index2.html>

※本資料の一部または、全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、ファイル化する事を禁じます。

CGS-LETTER に関するお問い合わせはこちらまで

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル4F

株式会社C & Gシステムズ CGS-LETTER 事務局 Tel: 03-5793-5330 Mail: letter@cgsys.co.jp